

メッセージアウトライン

日付	2015年2月15日
単元	サムエル記・1
テーマ	主は心を見る
タイトル	油を注がれたダビデ
テキスト	第一サムエル16章
参照箇所	
暗唱聖句	第一サムエル16:7 「人はうわべ・・・主は心を見る」

導入	いよいよダビデ登場です！彼はどのようにして王になったのでしょうか？
I	<p>神さまはサムエルをエッセイのところに遣わされました(1-5節)</p> <p>A. サムエルはサウルを王にしたことを悲しんでいました</p> <p>B. 神さまはサムエルに「エッセイの息子たちの中に王を見つけた」と言われました</p> <p>C. サムエルはエッセイと息子たちを招きました</p>
II	<p>神さまはダビデを選ばれました(6-13節)</p> <p>A. サムエルは誰が神さまに選ばれたのかわかりませんでした</p> <p>B. 神さまは「人はうわべを見るが、主は心を見る」と言われました</p> <p>C. 神さまは、ダビデに油を注ぐように言われました</p>
III	<p>ダビデはサウル王に仕えました(14-23節)</p> <p>A. サウルから主の霊がはなれ、悪い霊が彼をおびえさせました</p> <p>B. ダビデはサウルのけらいになりました</p> <p>C. ダビデが立琴をひくとサウルは元気になりました</p>
結論	神さまは、ダビデをイスラエルの王に選びました
適用	<p>神さまは、外見でなく、私たちの心を見てくださっています。ですから、身長や顔立ちなどはもちろん、みなさんの成績表や運動会の順位を見ているわけではありません。神さまはダビデの心を見て、王に選ばれました。では、神さまは、どんな心を見て喜ばれるのでしょうか？(ダビデの心はどんな心か？詩篇23・51・103篇などを读もう)何でもご存じの神さまは、私たちの心がカンペキでないことはご存じです(エレミヤ17:9、きたない思い・ズルい考え・ねたみ・意地悪・高慢などがある)。それでも愛を持って心を見てくださるのですから、怖がることはありません。すぐに悔改める正直な心、弱くても神さまに頼る心などが喜ばれるのです。みなさんも、人をうわべで判断しないようにしましょう。まず自分自身の外見や能力を見て、クヨクヨしたり、自慢したりしないようにしましょう。そして、お友だちに対しても同じです。教会に来ているとか、お祈りが上手にできるとかではなく、心がイエスさまに喜ばれることが大切なのです。</p>
備考	

